

先進事例

<概要>

新庁舎整備事例	概要
東京都立川市役所	①人口：174,743人 ②完成年次：平成 22 年度 ③敷地面積：11,000.41 m ² ④建築面積：6,807.01 m ² ⑤延床面積：25,814.20 m ² （うち地下駐車場面積：5,798.69 m ² ） ⑥規模：地上 4 階・地下 1 階（4 階は塔屋、機械室等） ⑦構造：地上階 プレストレストコンクリート造、鉄骨造 地下階 鉄筋コンクリート造 免震構造 ⑧駐車場：178 台（内：大型駐車場 4 台、普通駐車場 174 台） 駐輪場：500 台（内：バイク 90 台）
東京都青梅市	①人口：139,854人 ②完成年次：平成 22 年 5 月 ③敷地面積：16,046 m ² ④建築面積：4,957 m ² ⑤延床面積：22,097 m ² （うち地下駐車場 4574.9 m ² ） ⑥規模：地下 1 階地上 7 階一部 4 階 ⑦構造：鉄骨鉄筋コンクリート（一部鉄骨）造、免震構造 ⑧駐車場：235 台（地上 178 台、地下 57 台）、駐輪場：150 台
東京都町田市	①人口：418,523人 ②完成年次：平成 24 年 ③敷地面積：15,644.1 m ² ④建築面積：7,664.6 m ² ⑤延床面積：41,510.1 m ² （うち駐車場部分 4,194.6 m ² ） ⑥規模：地下 1 階、地上 10 階、塔屋 2 階 ⑦構造：鉄骨造、鉄骨鉄筋コンクリート造、鉄筋コンクリート造 ⑧駐車場：約 380 台
神奈川県平塚市	①人口：292,684人 ②完成年次：平成 24 年（一部供用開始） ③敷地面積：約 16,540 m ² ④建築面積：9,090 m ² ⑤延床面積：約 35,000 m ² （駐車場棟は約 10,000 m ² ） ⑥規模：地上 8 階、地下 2 階 ⑦構造：鉄骨鉄筋コンクリート造+ 鉄骨造 ⑧駐車場：約 200 台（障がい者用駐車場 6 台含む）
千葉県浦安市	①人口：164,423人 ②完成年次：平成 27 年度 ③敷地面積：約 42,000 m ² ④建築面積：不明 ⑤延床面積：27,000 m ² →24,000 m ² に縮小 ⑥規模：不明 ⑦構造：不明 ⑧駐車場：約 150 台

○東京都立川市役所



整備状況	平成 22 年 5 月 開庁
庁舎規模	<p>■敷地面積：11,000.41 m² ■建築面積：6,807.01 m²</p> <p>■延床面積：25,814.20 m²</p> <p>■規 模：地上 4 階、地下 1 階（4 階部分は塔屋・機械室等）</p> <p>■構 造：地上階 鉄骨鉄筋コンクリート造 地下階 鉄筋コンクリート造（免震構造）</p> <p>■駐車台数：178 台（内：大型駐車場 4 台、普通駐車場 174 台）</p> <p> 駐輪台数：500 台（内：バイク 90 台）</p> <p>■庁舎建設費：7,708,785 千円</p>
特徴	<p>低層大平面が特徴である。</p> <p>1 階が「市民サービスや憩いのゾーン」、2 階が「危機対応や都市経営のゾーン」、3 階が「議会や情報提供のゾーン」としている。</p> <p>■窓口ゾーン</p> <ul style="list-style-type: none"> ・正面玄関を入ると、福祉関係や住民票・各種証明書発行、子育てなどの窓口が並んでおり、転出入に関するほとんどの手続きが 1 階で済ませられる。 ・市民課などの受付には、混雑緩和とプライバシーの保護を目的として、番号発券機と電光表示板による窓口システムを採用。 <p>■一般事務室ゾーン</p> <ul style="list-style-type: none"> ・低層大平面と間仕切りのない空間により視界が抜ける。 ・中間期や夏期は、プレキャストコンクリート（工場で作製したコンクリート板）の天井面が、ナイトパージ（夜間冷気）による躯体蓄冷を行う。 <p>■議会ゾーン</p> <p>より開かれた議会とするため、傍聴席と議員席の高低差を少なくしているほか、議会のインターネット中継を行うシステムを導入。</p> <p>■市民ゾーン</p> <p>市民利用スペースには、市民協議会室や多目的プラザ、市政情報コーナーのほか、レストラン、喫茶コーナー、コンビニエンスストアなどがある。また、イベント開催時に託児を行う保育室や授乳室も設置されている。</p>

○東京都青梅市役所

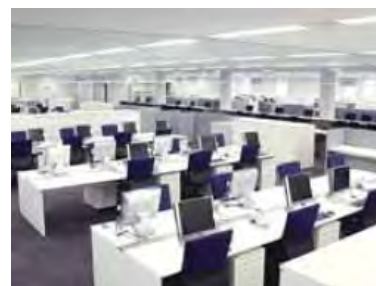
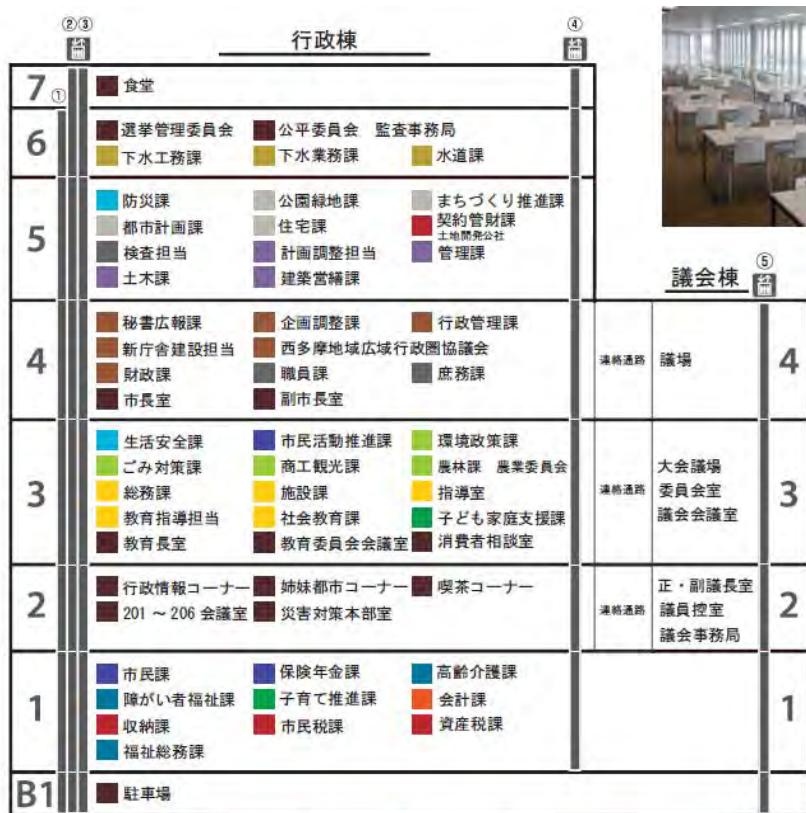


整備状況	平成 22 年 7 月 開庁
庁舎規模	<p>■敷地面積：16,046 m² ■建築面積：4,957 m²</p> <p>■延床面積：22,097 m²</p> <p>■規 模：地下 1 階地上 7 階一部 4 階</p> <p>■構 造：鉄骨鉄筋コンクリート（一部鉄骨）造、免震構造</p> <p>■駐 車 場：235 台（地上 178 台、地下 57 台） 駐 輪 場：150 台</p> <p>■庁舎建設費：7,174,270 千円</p>
特徴	<p>■窓口ゾーン</p> <p>来庁者が利用する窓口ゾーンは、車椅子利用者も使いやすい 1 階のワンフロアに集約し、利便性に配慮している。また、バリアフリーを配慮してローカウンターとし、自然採光と自然換気を備えたトップライトを設け、明るく開放的な空間になっている。</p> <p>■一般事務室ゾーン</p> <p>使いやすく将来変更へ柔軟に対応できる計画としている。</p> <p>床は OA フロアで、どこからでも配線が取り出し可能。天井は 2.7m を確保し、圧迫感のない快適な執務空間としている。</p> <p>■議会ゾーン</p> <p>議場は議会棟最上階に配置している。議員席は 28 席とし、将来の議員数の変更に対応出来るように計画している。また、理事者側席 24 席、記者席 10 席、傍聴 66 席（うち車椅子利用席 2 席）と親子席を確保する。その他の議会棟の各室は使いやすいゾーニングで配置し、行政棟からの傍聴者や議員動線に配慮した計画としている。</p> <p>■市民ゾーン</p> <p>市民ゾーンは 2 階に集約し、他階とのセキュリティ区画及び外部からの専用動線の確保により、時間外や閉庁時にも開放可能としている。</p> <p>喫茶コーナーは、市内の障害者により運営されている。</p> <p>屋上広場は、環境に配慮して緑化を行い、憩いの場やイベント広場として利用可能。</p> <p>災害対策本部室は、可動間仕切りを動かすことにより、隣の会議室続けて利用可能で、あらゆる災害に対応する。</p> <p>■福利厚生ゾーン</p> <p>食堂は 7 階に配置し、眺望の良さを活かしている。職員用の休養室には、男女別に 12.5 畳の和室を設置。</p>

■各階の配置

	行政棟	
7階	福利厚生ゾーン（食堂）	
6階	一般事務室ゾーン	
5階	一般事務室ゾーン	議会棟
4階	一般事務室ゾーン	議場
3階	一般事務室ゾーン	委員会室・会議室
2階	市民ゾーン（情報コーナー、喫茶）・会議室	事務室・控室
1階	窓口ゾーン	

資料：青梅市ホームページ



議会棟



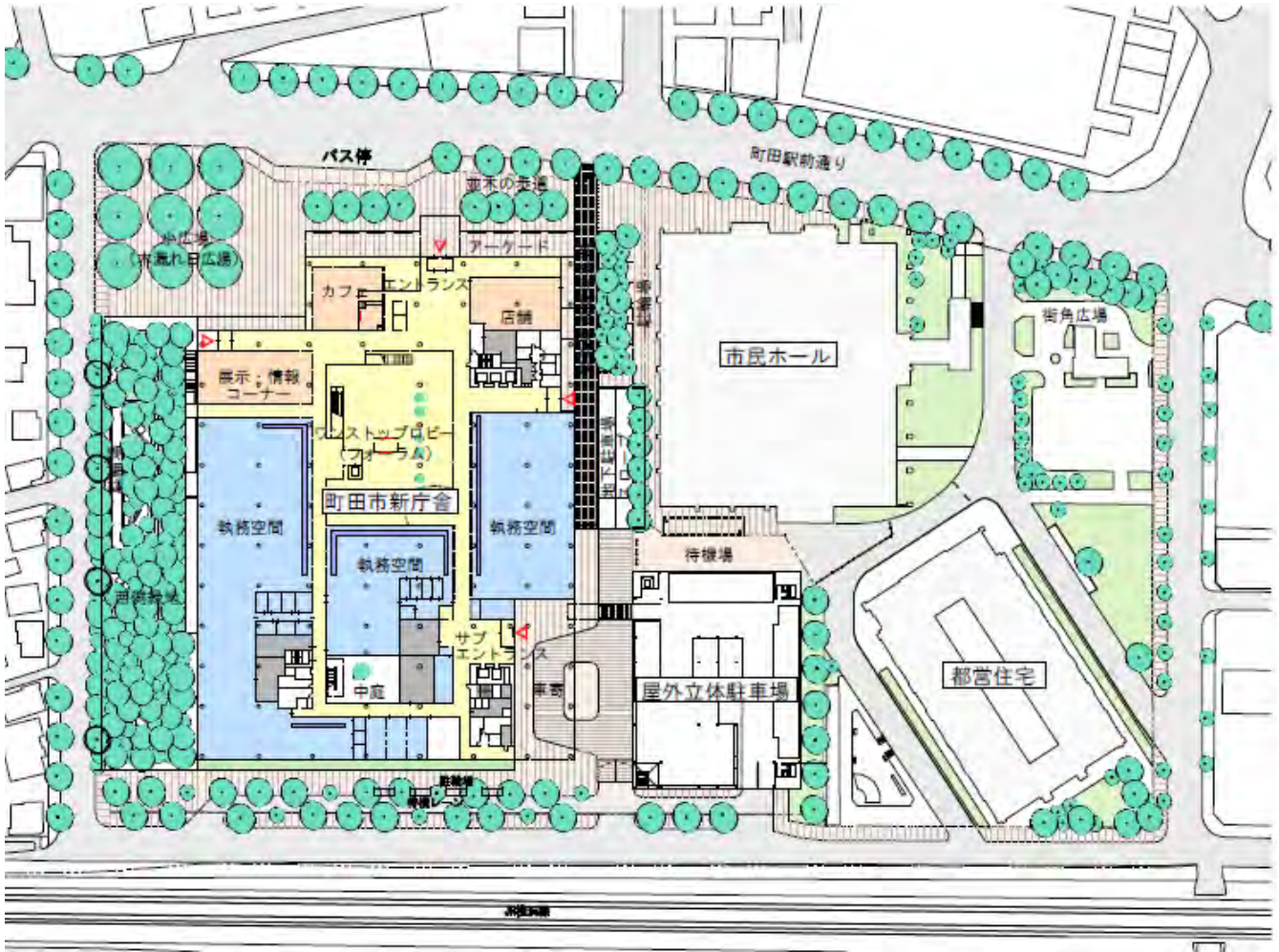
- 企画部 総務部 財務部 防災安全部 市民部 環境経済部 健康福祉部 子ども家庭部
- 建設部 都市整備部 上下水道部 教育部 その他

○東京都町田市役所



整備状況	平成 24 年 開庁
庁舎規模	<ul style="list-style-type: none"> ■敷地面積：15,644.1 m² ■建築面積：7,664.6 m² ■延床面積：41,510.1 m²（うち駐車場部分 4,194.6 m²） ■規 模：地下 1 階、地上 10 階、塔屋 2 階 ■構 造：鉄骨造、鉄骨鉄筋コンクリート造、鉄筋コンクリート造 ■駐 車 場：約 380 台
特徴	<ul style="list-style-type: none"> ■窓口ゾーン 新庁舎低層部の中心に、窓口を一元化したサービスを受けることができるワンストップロビーを配置し、気軽さと品格を兼ね備えた「フォーラム」（街の公会広場）としての空間性を与える。 ■一般事務室ゾーン 自由度の高い建築計画をおこない、将来の執務空間の変化に対し柔軟に対応できる建築をつくる。柔軟な建築、耐久性のある材料選択や計画的な保全など、使用年数の長期化に配慮して計画を行い、併せて全体としてライフサイクルの中でのコスト縮減を目指す。 ■議会ゾーン 開かれた議会とするために議場は低層部の公共空間に接して配置し、同時に議場に特徴的な表現を持たせる。 ■市民ゾーン エントランスホール、ワンストップロビー、ラウンジなどの公共空間が木漏れ日広場、中庭、屋上庭園と連携しながら回遊性を持って重層することで、様々な機能が認識しやすく、また市民相互の交流を活性化できる空間を目指す。 街区北東角の街角広場から、市民ホール、新庁舎、街区の北西角に設ける木漏れ日広場へ連続する公共性豊かな領域を展開し、新庁舎低層部と領域的な一体感をもたせ、気軽に立ち寄ることのできる公園のような都市的空間を創り出す。

資料：町田市ホームページ



○神奈川県平塚市役所

整備状況	平成 26 年 開庁予定（第一期）
庁舎規模	<ul style="list-style-type: none"> ■敷地面積：約 16,540 ㎡ ■建築面積：9,090 ㎡ ■延床面積：約 35,000 ㎡（駐車場棟は約 10000 ㎡） ■規 模：地上 8 階、地下 2 階 ■構 造：鉄骨鉄筋コンクリート造+ 鉄骨造 ■駐 車 場：約 200 台（障がい者用駐車場 6 台含む） ■建 設 費：約 134 億円
特徴	<ul style="list-style-type: none"> ■窓口ゾーン 市民サービスの向上を目指し、1 階を中心とした窓口部門の計画を行います。 ■一般事務室ゾーン 将来にわたり長く使い続けることができる高い耐久性と防災拠点としての高い安全性を備え、利用変化に柔軟に対応できる自在性、維持管理の容易性など、総合的に高いレベルの庁舎機能を長く維持できるサステナブル建築を目指します。 ■市民ゾーン 敷地周辺の緑豊かな八幡山公園や文化公園と連続した環境を活かし、内部と外部が連続した開放的な空間とすることで、様々な情報や交流を結ぶ場として誰もが親しみ気軽に訪れることができる公園のような庁舎を目指します。 ■その他 市の部署と税務署が入る庁舎を一体的に整備します。市庁舎と国庁舎との一体的整備は、全国に先駆けたモデルケースとなる。

資料：平塚市ホームページ



凡例 □ 新庁舎 ◀ エントランス ← 人の動線

■配置図

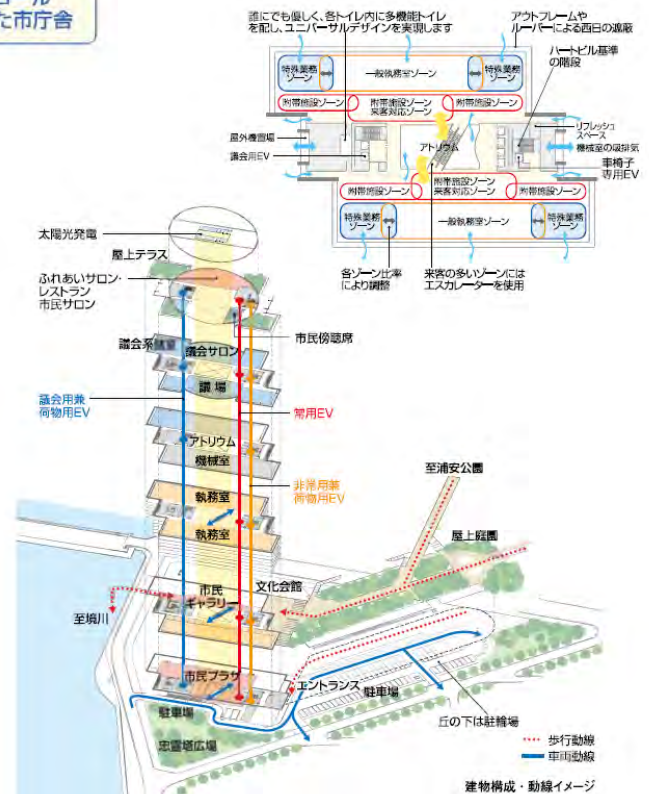
○千葉県浦安市役所



整備状況	平成 27 年 開庁予定
庁舎規模	<ul style="list-style-type: none"> 敷地面積：約 42,000 m² 延床面積：27,000 m² → 24,000 m²に縮小 駐車場：約 200 台（障がい者用駐車場 6 台含む） 建設費：約 134 億円

資料：浦安市ホームページ
プロポーザル審査結果提案書より

<p>「親しみ」「やさしさ」のある市民の森の市庁舎</p> <ul style="list-style-type: none"> • 生き活きとしたシビックセンターコア地区の形成 • 周辺環境及び既存施設との融和・連携 • 人・街・環境にやさしく、省エネ・省資源を徹底したグリーン庁舎 <p>環境</p>	<p>将来の組織改変等にもフレキシブルに対応できる市庁舎</p> <ul style="list-style-type: none"> • ロングライフ庁舎としての柔軟な可変性 • 部署の配置変更を容易にするモジュール化 • 特性に応じた各ゾーン毎の適正な奥行き、大きさの検討 <p>フレキシビリティ</p>
<p>徹底した躯体の長寿命化を図る計画</p> <ul style="list-style-type: none"> • 高耐久性で、メンテナンス性の良い建築資材の選択 • 改修時の道連れ工事の低減や居ながら改修の可能な設備計画 <p>良質な社会ストックとして、永く愛され親しみのある市庁舎</p> <p>長寿命</p>	<p>性能・機能を低下することなくコスト削減を図る</p> <ul style="list-style-type: none"> • バリューエンジニアリングの検証 • ライフサイクルコストを睨んだ施設計画 <p>高品質</p> <p>高品質で的確なコストコントロールとLCCを意識した市庁舎</p>



○東京都福生市役所



整備状況	平成 20 年 4 月 開庁
庁舎規模	<ul style="list-style-type: none"> ■敷地面積：4,757 m² ■建築面積：3,200 m² ■延床面積：10,228 m² ■規 模：地下 1 階地上 5 階 ■構 造：PC 造・RC 造・一部 SRC 造 ■駐 車 場：103 台（来庁者用 76 台（地下）、庁用約 27 台） ■事業費：3,822,044 千円 （うち庁舎本体建設費 3,184,650 千円）
特徴	<p><u>主な施設計画</u></p> <p>庁舎は、「フォーラム」、「丘の広場」、二棟の「タワー」という 3 つの要素からなっている。</p> <p>「フォーラム」：敷地全体に広がるフレキシブルな大広間。</p> <p>「丘の広場」：フォーラムの屋上にあたり、芝生に覆われた空間。</p> <p>「タワー」：丘の広場の上にニカ所に配置されている。</p> <p>■窓口：</p> <p>「フォーラム」に市民窓口や情報スペースなどの市民利用スペースがすべて配置されており、このフォーラムで市民の用事が済むようになっている。</p> <p>■一般事務室ゾーン・議会ゾーン：</p> <p>2 棟の「タワー」の内、第 1 棟と第 2 棟の下層部が一般事務室、第 2 棟が議会施設になっている。</p> <p>タワー内は最大スパン 21.5m のフレキシブルな無柱空間であり、タワーの構造外周部と床版には、高品質で耐久性に優れ、工期上も有利な PC を採用している。また外周部については、高精度の PC 躯体を利用してアルミルーバーを設置している。日照の調整だけでなく、夜間はルーバーを閉じてタワーを魔法瓶のようにして、熱エネルギーの損失を抑えている。</p> <p>■市民ゾーン：</p> <p>「丘の広場」はフォーラムの屋上にあたり、日常的に開かれた公園である。野外劇場のような緩やかな起伏があり、七夕祭りなどのイベントスペースになる。</p>

資料：福生市ホームページ

「公共建築」49-2 #192, 2007.4、「新建築」2008.7

■各階の配置

	第1棟	第2棟
5階	企画調整課、財政課、総務課、職員課、契約管財課	議場
4階	市長室、副市長室、秘書広報課秘書係、企画調整課基地・渉外担当	委員会室
3階	まちづくり計画課、施設管理課、施設工事課	正副議長室、議会事務局
2階	安全安心まちづくり課、監査委員事務局	地域振興課、環境課、協働推進課、庶務課、指導室、社会教育課、選挙管理委員会事務局
1階	秘書広報課、会計課、収納課、課税課、保険年金課、保険窓口課、子育て支援課、子供育成課、介護福祉課、社会福祉課	
地下1階	地下駐車場	

資料：「市役所新庁舎のご案内のパンフレット」

公共建築第49巻・第2号・通巻192号



○福島市庁舎

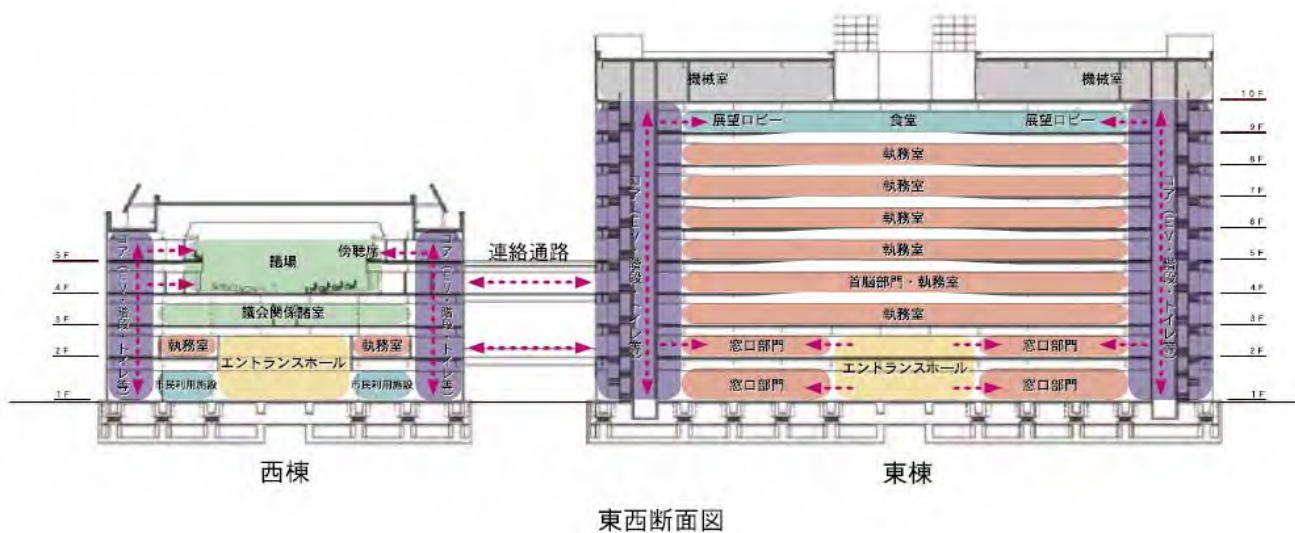


整備状況	平成 23 年 1 月東棟開庁 西棟は震災のため着工延期
庁舎規模	<p>■敷地面積：約 20,000 m² ■建築面積 5,428.11 m²</p> <p>■延床面積：35,364.91 m²</p> <p>■規 模：地上 11 階（東）地上 6 階（西）</p> <p>■構 造：鉄筋コンクリート造、（一部鉄骨鉄筋コンクリート・鉄骨造） 免震構造</p> <p>■駐 車 場：200 台 ■駐 輪 場：約 350 台</p> <p>■事 業 費：約 137 億円</p>
特徴	<p>■窓口ゾーン</p> <ul style="list-style-type: none"> ・エントランスホールから一望できるわかりやすい窓口としている。 ・市民が 1 ヶ所でサービスを受けられるワンストップサービスを提供する総合窓口化を目指している。 ・市民利用頻度の高い、市民部、健康福祉部、財務部などを 1、2 階に配置し、来庁者の利用しやすい窓口を計画している。 <p>■一般事務室ゾーン</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市民の行政ニーズに対応可能な組織変革等に、柔軟に対応できる執務空間としている。 <p>■議会ゾーン</p> <ul style="list-style-type: none"> ・議場は、人口 30 万人に達した場合の法定定数の上限となる 46 議席に対応できるスペースを確保している。 <p>■市民ゾーン</p> <ul style="list-style-type: none"> ・エントランスホールを吹抜けとし、市民に開放されたスペースとしている。 ・会議のほか、イベントにも利用可能な多目的ホールを 1 階に配置。 ・市民ふれあいの場として、談話スペースを確保し、会議室や広場等との連携が可能な計画としている。

■各階の配置

10階		機械室フロア
9階		展望ロビー
8階		執務フロア
7階		執務フロア
6階		執務フロア
5階	傍聴フロア	執務フロア
4階	議会関係フロア	執務フロア
3階	議会関係フロア	執務フロア
2階	執務フロア	窓口フロア
1階	市民利用施設フロア	窓口フロア

資料：福島市ホームページ



〇つくば市庁舎



整備状況	平成 22 年 5 月開庁
庁舎規模	<p>■敷地面積：約 75,000 m² ■建築面積 6,192 m²</p> <p>■延床面積：21,004 m²</p> <p>■規 模：地上 7 階</p> <p>■構 造：鉄筋コンクリート造（PC 造）、一部鉄骨造 免震構造</p> <p>■駐 車 場：1,200 台（内：来庁者用 284 台、障害者用 14 台） ■駐 輪 場：210 台</p> <p>■事 業 費：約 77 億円</p>
特徴	<p>構造体と内装・設備を分離し、将来的な組織変更などにも柔軟に対応できる自由度の高い平面計画とし、更新性の高い計画としている。</p> <p>■窓口ゾーン（1・2 階）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・エントランスロビーは 1・2 階が一体となった明るく見通しが良い吹抜け空間とし、吹抜けを介して窓口部門や会議室を集中させることで市民の利便性を高め、市民の交流の場としても利用できる計画としている。 ・1 階は住民記録、戸籍など利用者の多い窓口や、福祉部門などを中心に配置し、ワンストップサービスの導入を図っている。 ・吹抜により視認性の高い 2 階にも市民サービス部門窓口を中心に配置し、バリアフリー化したエレベーターにより、誰もが使いやすい空間としている。 ・執務エリアと市民利用エリアに明確に区分し、市民利用エリアにも時間外対応の窓口を設置し、休日や閉庁時にも窓口サービスが可能な計画としている。 <p>■一般事務室ゾーン</p> <ul style="list-style-type: none"> ・執務室としての機能と将来的なレイアウト変更に対する柔軟性確保のため、東西両サイドコアと大スパン構造による約 1,200 m²のまとまった大きな執務空間としている。 ・執務スペースは約 12m の奥行きを持つ整形なワンルーム型とし、執務レイアウトの自由度を高め、将来的な組織変更にも柔軟に対応できるようにしている。 <p>■議会ゾーン</p> <ul style="list-style-type: none"> ・議場フロアの南側に、議場をはじめとする会議室をまとめて配置している。傍聴ロビーをエレベーター近くの議会事務局前に配置し、議場への動線をバリアフリー化することで、傍聴者に利用しやすい計画としている。 ・北側には議会事務今日をはじめとする議会関連執務室を集中配置し、運営管理しやすくとともに、会派の人数構成の変動にも柔軟に対応できるようにしている。 <p>■市民ゾーン</p> <ul style="list-style-type: none"> ・1 階ロビー近傍には総合案内や情報コーナーを設置し、様々な情報発信・交流を促進する。 ・食堂及び売店は、市民交流の場としての多目的な使い方に対応するため、外部空間との一体利用も可能な計画としている。 ・授乳室やキッズコーナーを設置し、子供連れの来庁者の利便性に考慮している。

■各階の配置

6階	議場, 委員会室, 会派室, 議長室, 議会事務局
5階	市長室, 副市長室, 市長公室, 総務部
4階	上下水道部, 経済部, 教育委員会事務局
3階	都市建設部, 環境生活部
2階	税, 福祉の窓口, 市民部
1階	住民記録, 戸籍, 福祉などの窓口, すぐ対応室, 休日対応窓口, その他 (レストラン, 銀行, 総合案内所)

資料：つくば市ホームページ

